

一括請求 Assist<sup>®</sup> Ver.2

操作マニュアル

# 連携編(弥生会計)

第 2.6 版

---

## 目次

はじめに.....	2
1 連携の概要.....	3
1.1 連携の概要.....	3
1.2 連携ソフト.....	4
1.3 連携の流れ.....	5
2 連携事前設定.....	6
2.1 「弥生会計」の事前設定.....	6
2.1.1 決済用口座を確認する.....	6
2.1.2 勘定科目を確認する.....	8
2.1.3 補助科目を確認する.....	11
2.1.4 部門を確認する.....	15
2.2 本ソフトの事前設定.....	17
2.2.1 通知確認設定情報を設定する.....	17
2.2.2 出力 CSV 設定を設定する.....	18
2.2.3 固定値を設定する.....	19
2.2.4 取引先を設定する.....	27
3 連携手順.....	29
3.1 連携手順.....	29
3.1.1 通知ファイルを読み込む.....	29
3.1.2 通知情報を確認する.....	33
3.1.3 債権情報を登録する.....	35
3.1.4 仕訳設定を実施する.....	40
3.1.5 仕訳書き出しを実施する.....	44
3.1.6 顛末を更新する.....	49

---

## はじめに

本書では、本ソフトと弥生株式会社の会計ソフト「弥生会計」との連携について、事前設定、連携手順を説明します。

本書で使用する画面例については「弥生会計 15」のものとなります。会計ソフトのバージョンにより表示内容が異なる場合がありますが、操作方法に差異はありません。

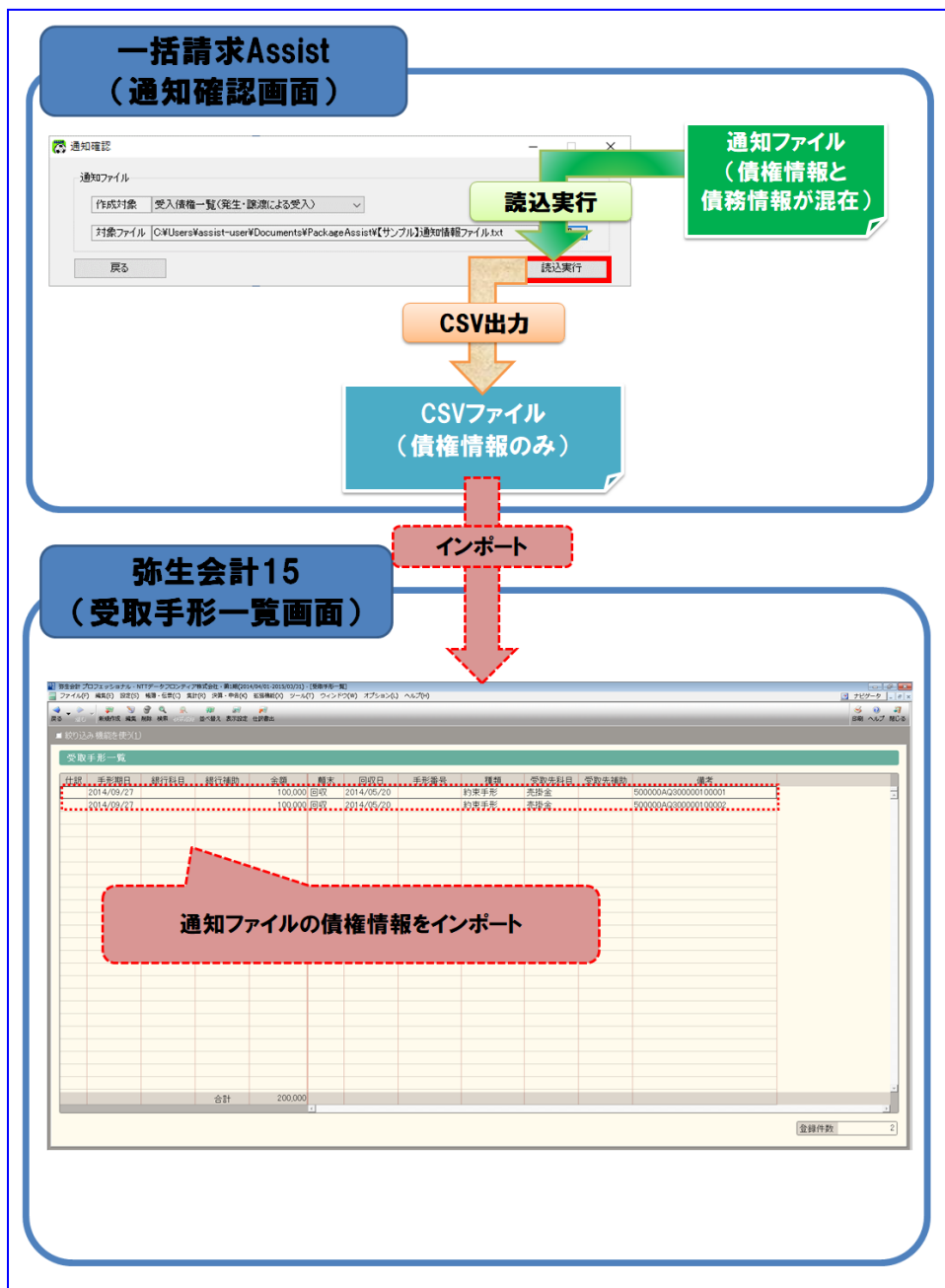
本書に記載されていない「弥生会計」のその他機能の詳細については、「弥生会計」の操作説明をご参照ください。

# 1 連携の概要

## 1.1 連携の概要

本ソフトは、電子記録債権取引システムからダウンロードした通知ファイル（でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信1）を読み込み、電子記録債権の債務情報を省いた債権情報 CSV ファイル（受入債権一覧）を出力することができます。出力した債権情報 CSV ファイルを「弥生会計」に読み込むことにより、債権情報ごとに回収から決済までの一貫した履歴管理を行うことができます。

本連携では、債権情報の履歴管理は「弥生会計」の受取手形一覧画面で実施します。



---

## 1.2 連携ソフト

連携可能な「弥生会計」のバージョンについては、株式会社NTTデータフロンティアのホームページをご参照ください。

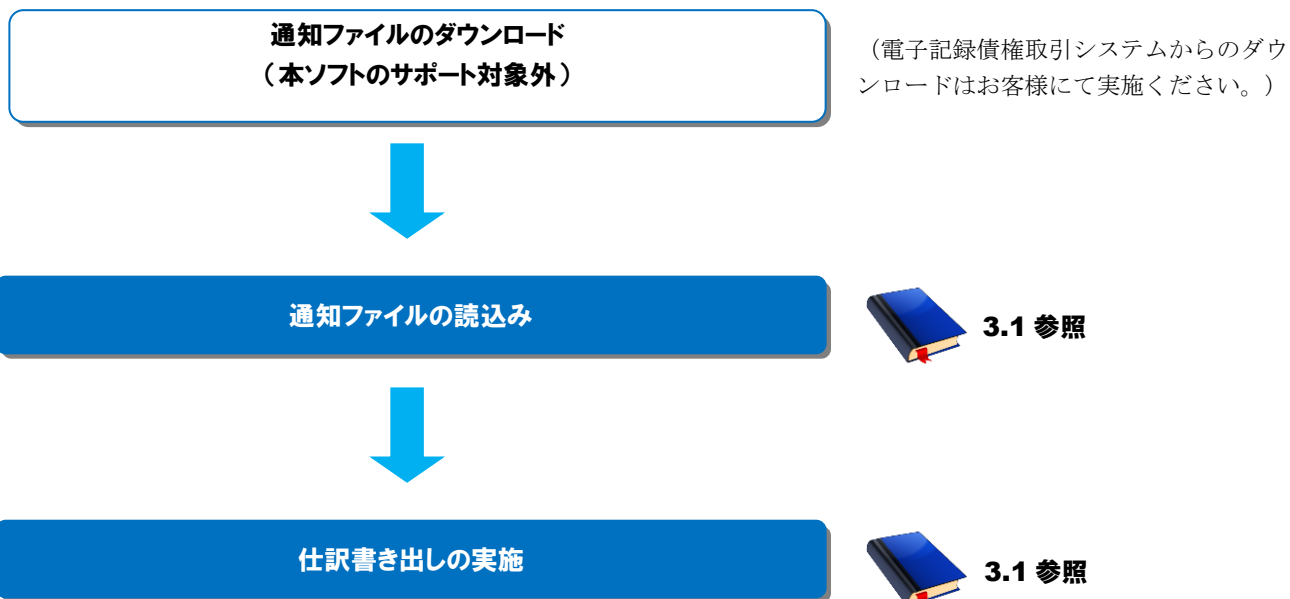
---

## 1.3 連携の流れ

### 事前設定



### 連携手順



## 2 連携事前設定

### 2.1 「弥生会計」の事前設定

連携を行うための「弥生会計」の事前設定方法を説明します。

#### 操作手順

**2.1.1**  
決済用口座を  
確認する

**2.1.2**  
勘定科目を  
確認する

**2.1.3**  
補助科目を  
確認する

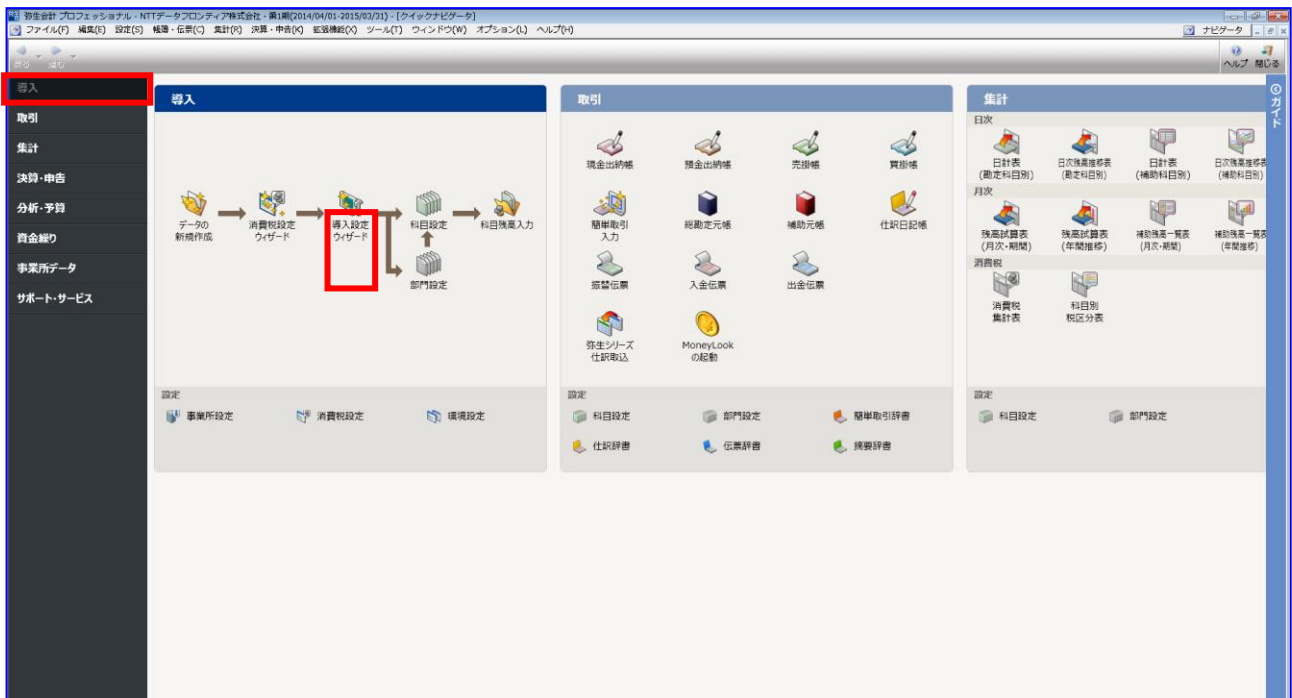
**2.1.4**  
部門を  
確認する  
(プロフェッショナルを  
ご利用の場合のみ)

#### 操作方法

##### 2.1.1 決済用口座を確認する

連携で使用する決済用口座が登録されているか確認します。

「弥生会計」を開き、[導入]>[導入設定ウィザード]を押下します。



- [次へ]を押下します。

導入設定ウィザード

### 導入設定

現金や預金の残高と、得意先や仕入先の情報を設定します。  
前年度の決算書や出納帳、売掛帳や買掛帳など、残高や、得意先、仕入先情報がわかる資料を用意してください。

< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル

- 導入設定ウィザード画面で「預貯金情報の設定」を表示します。  
「預貯金情報の設定」にて、自社の電子記録債権の決済用口座が登録されていることを確認します。

自社の電子記録債権の決済用口座が登録されていない場合は、追加します。  
(新規作成方法については「弥生会計」のヘルプをご参照ください。)

導入設定ウィザード

### 預貯金情報の設定

銀行や信用金庫などへ預けている預貯金の情報を設定します。  
[追加]ボタンをクリックして必要な情報を入力してください。

金融機関(銀行等)	当座預金	普通預金	定期預金
でんざい銀行	999,999,999	999,999,999	999,999,999
でんざい信用金庫	999,999,999	999,999,999	999,999,999

追加(A)...    編集(M)...

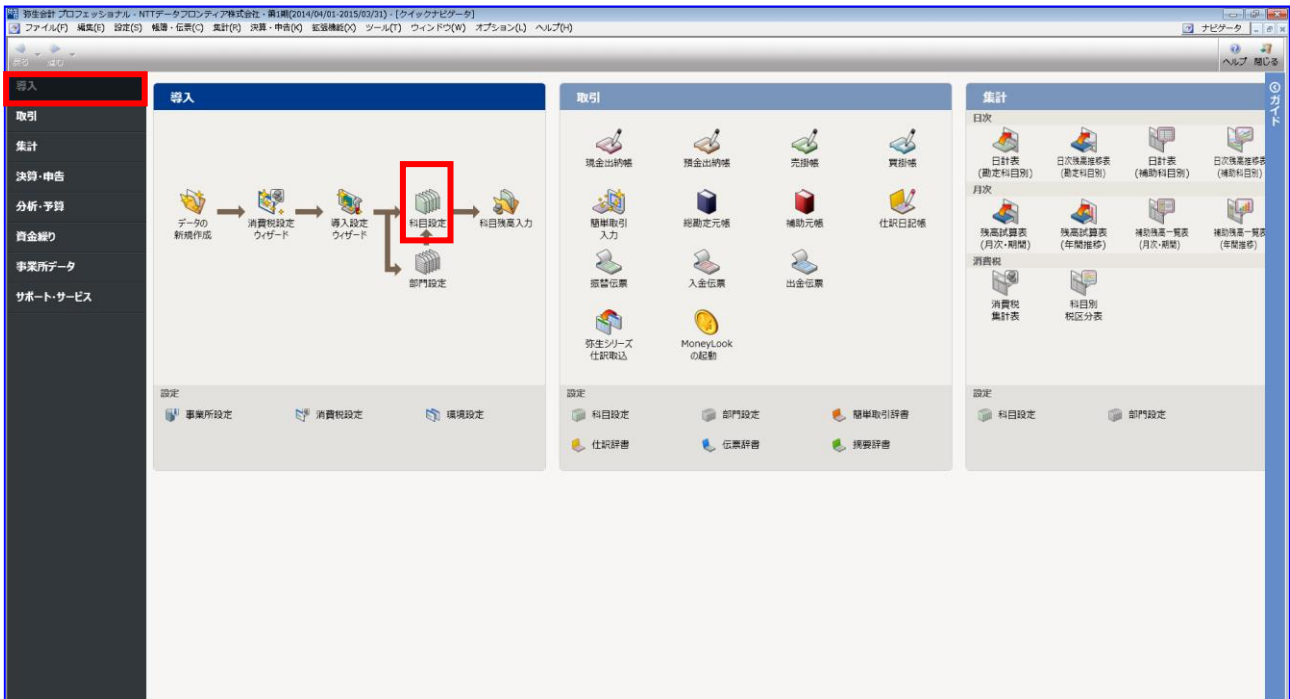
< 戻る(B)    次へ(N) >    キャンセル



## 2.1.2 勘定科目を確認する

連携で使用する勘定科目が登録されているか確認します。

「弥生会計」を開き、[導入]>[科目設定]を押下します。



- 売上債権に、勘定科目「売掛金」が登録されていることを確認します。  
勘定科目「売掛金」が登録されていない場合は、新規作成します。  
(新規作成方法については「弥生会計」のヘルプをご参照ください。)

科目設定

1	2	3	4	5	勘定科目	サーキー-英字	サーキー-数字	サーキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理	補助必須	決算書項目	非表示
					● 売上債権	*URTAGES	*140	*ウリアゲサイ							
					● 受取手形	UKETORI	140	ウケトリカタ	借方	対象外		指定なし		受取手形	
					● 不渡手形	FUMATARI	141	フマリカタ	借方	対象外		指定なし		不渡手形	
					● 売掛金 [2]	URIKAKE	142	ウリカケ	借方	対象外		指定なし		売掛金	
					● 買掛金 [2]	KASIMIDAO	143	カシミダオ	借方	対象外		指定なし		買掛金	
					● 電子記録債権 [2]	DENSAIK	998	デンサイクイ	借方	対象外		指定なし		電子記録債権	
					● 売上債権合計				借方						
					● [有価証券]	*YUUKASH	*150	*ユウカシヨウ							
					● 有価証券	YUUKASHO	150	ユウカシヨウケン	借方	対象外		指定なし		有価証券	
					● 有価証券合計				借方						
					● [棚卸資産]	*TANAORO	*160	*タナオロシサ							
					● 商品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし		商品	
					● 製品	SEIHIN	161	セイヒン	借方	対象外		指定なし		製品	
					● 副産物作業くず	FUKUSAN	166	フクサンツサ	借方	対象外		指定なし		製品	
					● 半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし		半製品	
					● 補助科目										



本マニュアルは、下記の仕訳を想定しています。

商品の売買 : (借) 売掛金 (貸) 売上  
 回収 (連携) 時 : (借) 電子記録債権 (貸) 売掛金  
 決済時 : (借) 現金 (貸) 電子記録債権



本ソフトとの連携のためには、「売掛金」にあたる勘定科目を 15 文字以内で登録するか、「弥生会計」のマッチングリスト機能を利用して紐づけを行う必要があります。(マッチングリスト機能については「弥生会計」の操作説明をご参照ください。)

- 売上債権に、勘定科目「電子記録債権」が登録されていることを確認します。勘定科目「電子記録債権」が登録されていない場合は、新規作成します。  
(新規作成方法については「弥生会計」のヘルプをご参照ください。)

弥生会計 プロフェッショナル・NTTデータフロンティア株式会社・第1期(2014/04/01-2015/03/31)・[科目設定]

ファイル(F) 編集(E) 設定(S) 帳簿・伝票(C) 実行(R) 決算・申告(Q) 拡張機能(O) ツール(T) ウィンドウ(W) オプション(O) ヘルプ(H)

戻る 実行 帳簿印刷 編集 帳簿印刷 決算項目 ナビゲータ

補助科目を表示(L)

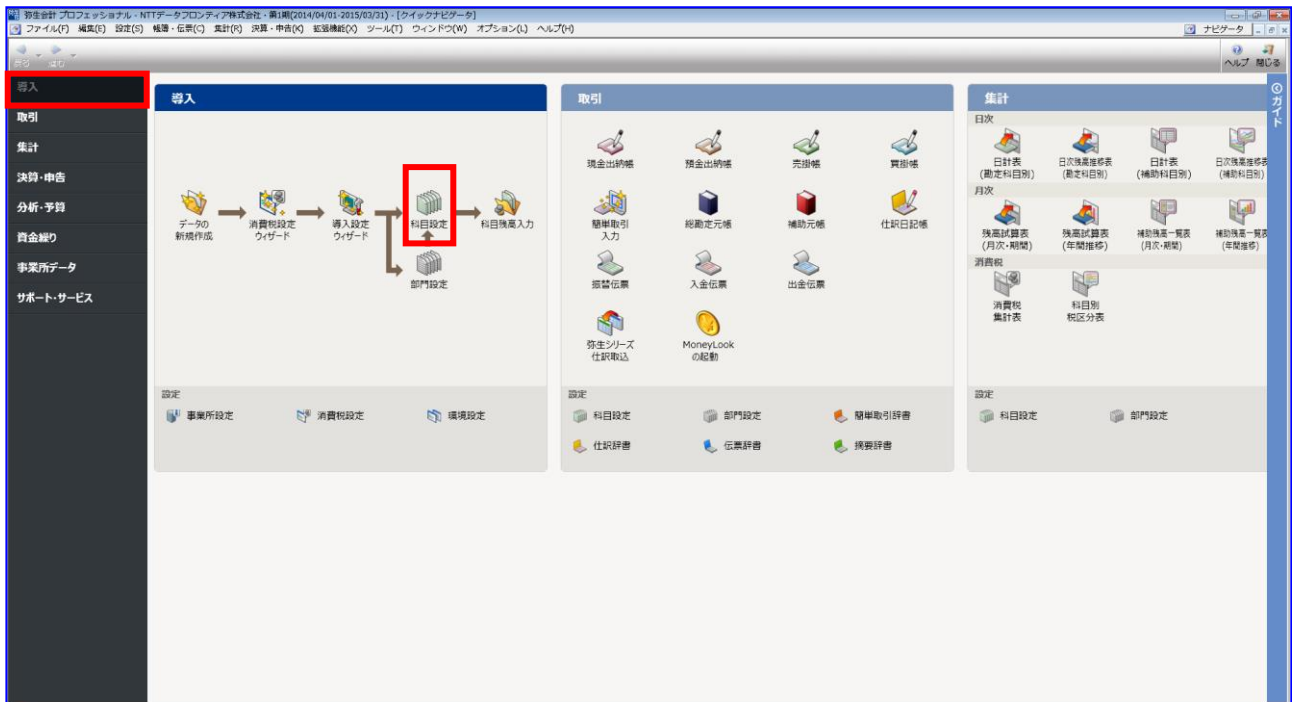
### 科目設定

1	2	3	4	5	勘定科目	サーキー-英字	サーキー-数字	サーキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理	補助必須	決算書項目	非表示
<b>貸借科目</b>															
<b>売上債権</b>															
					*URIAGES	*140	*ウリアゲサイ								
					受取手形	UKETORI	140	ウケトリガタ	借方	対象外		指定なし		受取手形	
					不渡手形	FUMATARI	141	フマタリガタ	借方	対象外		指定なし		不渡手形	
					売掛金 [2]	URIKAKE	142	ウリカケキン	借方	対象外		指定なし		売掛金	
					貸倒引当金(売)	KASHIDAO	149	カシドオトキ	借方	対象外		指定なし		貸倒引当金	
					電子記録債権 [2]	DENSAIK	998	デンサイクワイ	借方	対象外		指定なし		電子記録債権	
					売上債権合計				借方						
<b>有価証券</b>															
					*YUUKASH	*150	*ユウカシヨウ								
					有価証券	YUUKASHO	150	ユウカシヨウケン	借方	対象外		指定なし		有価証券	
					有価証券合計				借方						
<b>棚卸資産</b>															
					*TANAORO	*160	*タナオロシヤ								
					商品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし		商品	
					製品	SEIHIN	161	セイヒン	借方	対象外		指定なし		製品	
					副産物作業くず	FUKUSAN	166	フクサンブツサ	借方	対象外		指定なし		製品	
					半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし		半製品	
<b>補助科目</b>															

### 2.1.3 補助科目を確認する

連携で使用する補助科目が登録されているか確認します。

「弥生会計」を開き、[導入]>[科目設定]を押下します。



✚ 左上の「補助科目を表示」にチェックを付けて、補助科目欄を表示します。

The screenshot shows the '科目設定' (Account Settings) window. The '補助科目を表示' (Show Sub-accounts) checkbox is checked. The main table displays account details for '貸借科目' (Debit/Credit Accounts) and '補助科目' (Sub-accounts). The sub-accounts table is currently empty.

1	2	3	4	5	勘定科目	サーチキー-英字	サーチキー-数字	サーチキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理	補助必須	決算書項目	非表示
					【売上債権】	*URIAGES	*140	*ウリアゲサイ							
					受取手形	UKETORI	140	ウケトリカタ	借方	対象外		指定なし		受取手形	
					不渡手形	FUMATARI	141	フクリカタ	借方	対象外		指定なし		不渡手形	
					売掛金 [2]	URIKAKE	142	ウリカケキ	借方	対象外		指定なし		売掛金	
					貸倒引当金(売)	KASHIDAO	149	カシオレキ	借方	対象外		指定なし		貸倒引当金	
					電子記録債権 [2]	DENSAIK	998	デンサイウケイ	借方	対象外		指定なし		電子記録債権	
					売上債権合計				借方						
					【有価証券】	*YUKASH	*150	*ユウカショウ							
					有価証券	YUKASHO	150	ユウカショウケン	借方	対象外		指定なし		有価証券	
					有価証券合計				借方						
					【棚卸資産】	*TANAORO	*160	*タナオロシヤ							
					商品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし		商品	
					製品	SEIHIN	161	セihin	借方	対象外		指定なし		製品	
					副産物作業<ず	FUKUSAN	166	フクサンブツサ	借方	対象外		指定なし		製品	
					半製品	HANSEIHI	162	ハンセihin	借方	対象外		指定なし		半製品	
					補助科目										



補助科目欄が非表示の状態では、補助科目の登録はできません。

勘定科目「売掛金」を選択します。

取引先の情報が、補助科目欄に登録されていることを確認します。  
勘定科目「売掛金」に補助科目が登録されていない場合は、補助科目欄に取引先を新規作成します。  
(新規作成方法については「弥生会計」の操作説明をご参照ください。)

科目設定												
貸借科目		損益科目										
1	2	3	4	5	勘定科目	サーチキー-英字	サーチキー-数字	サーチキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理
					☑ [売上債権]	*URIAGES	*140	*ウリアゲサイ				
					☑ 受取手形	UKETORI	140	ウケトリガタ	借方	対象外		指定なし
					☑ 不渡手形	FUWATARI	141	フワタリガタ	借方	対象外		指定なし
					☑ 売掛金 [2]	URIKAKE	142	ウリカケキ	借方	対象外		指定なし
					☑ 貸倒引当金(売)	KASHIDAO	149	カシダオビキ	借方	対象外		指定なし
					☑ 電子記録債権 [2]	DENSAIK	998	デンサイウケイ	借方	対象外		指定なし
					☑ 売上債権合計				借方			
					☑ [有価証券]	*YUUKASH	*150	*ユウカショウ				
					☑ 有価証券	YUUKASHO	150	ユウカショウケン	借方	対象外		指定なし
					☑ 有価証券合計				借方			
					☑ [棚卸資産]	*TANAORO	*160	*タナオロシサ				
					☑ 商品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし
					☑ 製品	SEIHIN	161	セイヒン	借方	対象外		指定なし
					☑ 副産物作業くず	FUKUSAN	166	フクサンブツサ	借方	対象外		指定なし
					☑ 半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし
					☑ 売掛金 [2件]							
					☑ 取引先A株式会社				対象外			指定なし
					☑ 取引先B株式会社				対象外			指定なし



登録した「補助科目」は、「2.2.4 取引先を設定する」にて、本ソフト用の事前設定として使用するため、値をお控えください。

勘定科目「電子記録債権」を選択します。

取引先の情報が、補助科目欄に登録されていることを確認します。  
勘定科目「電子記録債権」に補助科目が登録されていない場合は、補助科目欄に取引先を新規作成します。

(新規作成方法については「弥生会計」の操作説明をご参照ください。)

科目設定												
貸借科目 損益科目												
1	2	3	4	5	勘定科目	サーチキー-英字	サーチキー-数字	サーチキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処
					☰ [売上債権]	*URIAGES	*140	*ウリアゲサイ				
					受取手形	UKETORI	140	ウケトリカタ	借方	対象外		指定なし
					不渡手形	FUWATARI	141	フワタリカタ	借方	対象外		指定なし
					売掛金 [2]	URIKAKE	142	ウリカケ金	借方	対象外		指定なし
					貸倒引当金(売)	KASHIDAO	149	カシダオビキ	借方	対象外		指定なし
					電子記録債権 [2]	DENSAIK	998	デンサイウケイ	借方	対象外		指定なし
					売上債権合計				借方			
					☰ [有価証券]	*YUUKASH	*150	*ユウカショウ				
					有価証券	YUUKASHO	150	ユウカショウケン	借方	対象外		指定なし
					有価証券合計				借方			
					☰ [棚卸資産]	*TANAORO	*160	*タナオロジサ				
					商品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし
					製品	SEIHIN	161	セイヒン	借方	対象外		指定なし
					副産物作業くず	FUKUSAN	166	フクサンブツサ	借方	対象外		指定なし
					半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし
					電子記録債権 [2件]							
					取引先A株式会社				対象外			指定なし
					取引先B株式会社				対象外			指定なし



勘定科目「電子記録債権」の補助科目については、本ソフトと「弥生会計」の連携の必須項目ではないため、登録は任意です。

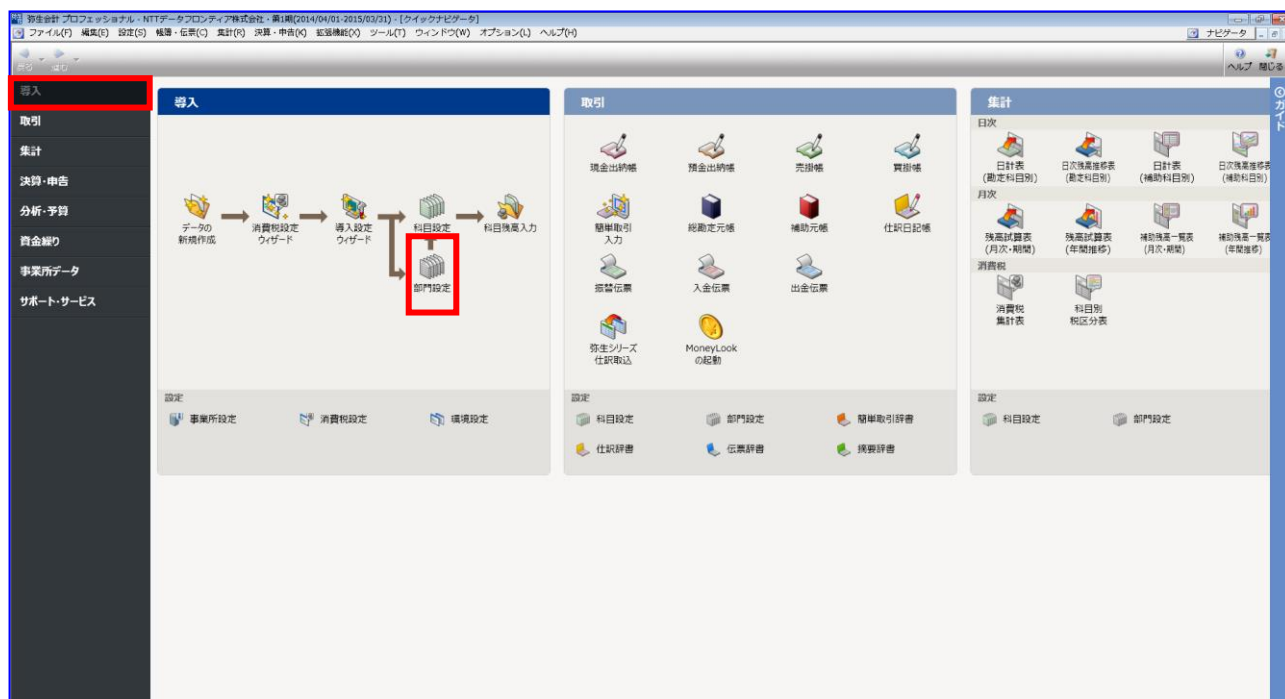
## 2.1.4 部門を確認する

お使いの会計ソフトが「弥生会計 プロフェッショナル」の場合、連携で使用する部門が登録されているか確認します。



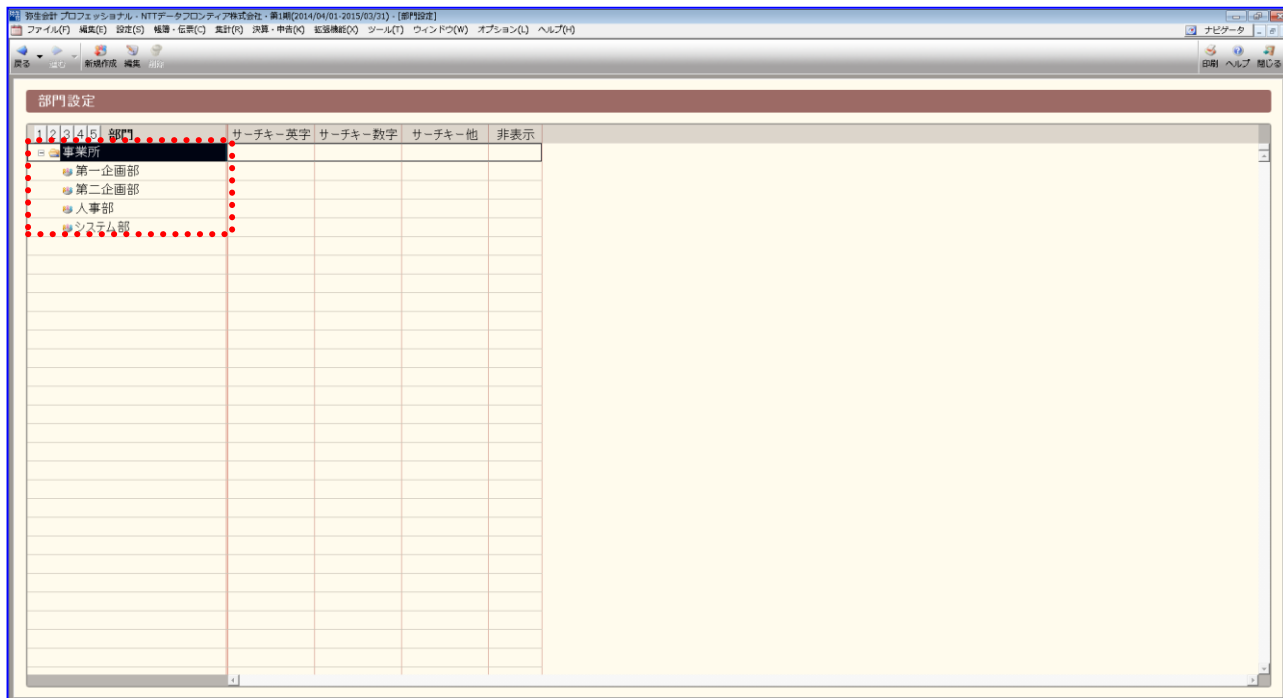
お使いの会計ソフトが「弥生会計 スタンダード」の場合、本項の作業は不要です。

「弥生会計」を開き、[導入]>[部門設定]を押下します。





- ✚ 電子記録債権を利用する部門が登録されていることを確認します。  
電子記録債権を利用する部門が登録されていない場合は、新規作成します。  
(新規作成方法については「弥生会計」の操作説明をご参照ください。)



登録した「部門」は、「**2.2.3 固定値を設定する**」にて、  
本ソフト用の事前設定として使用するため、値をお控えください。

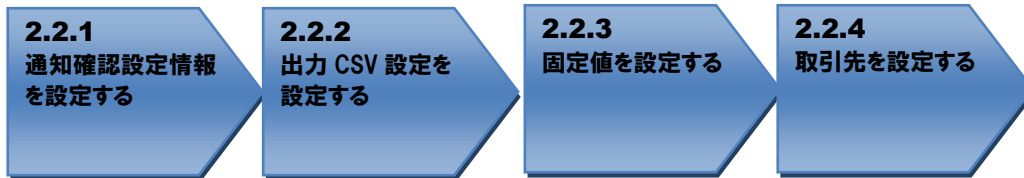


本ソフトとの連携のためには、部門を15文字以内で登録するか、「弥生会計」の  
マッチングリスト機能を利用して紐づけを行う必要があります。  
(マッチングリスト機能については「弥生会計」の操作説明をご参照ください。)

## 2.2 本ソフトの事前設定

連携を行うための本ソフトの事前設定方法を説明します。

### 操作手順



### 操作方法

#### 2.2.1 通知確認設定情報を設定する

- 本ソフトのシステム設定画面を開き、通知確認設定情報の予約通知を「出力しない」に設定し、[保存]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号  通常利用時  事務代行等での利用時  
利用者番号

ファイル出力先

座種別区分  別段を利用する  別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子  付与する  付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求  表示する  表示しない

譲渡記録設定情報

保証連伴有無  選択可(保証有り/無し)  選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力  入力する  入力しない

通知確認設定情報

予約通知  出力する  出力しない

読込CSV設定

使用フォーマット

出力CSV設定

使用フォーマット

一括請求ファイル  出力する  出力しない

一括請求結果ファイル  出力する  出力しない

通知ファイル  出力する  出力しない

## 2.2.2 出力 CSV 設定を設定する

- 本ソフトのシステム設定画面を開きます。  
出力 CSV 設定の使用フォーマットに「連携用\_弥生会計（弥生）」を選択し、[保存]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号  通常利用時  事務代行等での利用時  
利用者番号

ファイル出力先

口座種別区分  別段を利用する  別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子  付与する  付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求  表示する  表示しない

譲渡記録設定情報

保証連伴有無  選択可(保証有り/無し)  選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力  入力する  入力しない

通知確認設定情報

予約通知  出力する  出力しない

読込CSV設定

使用フォーマット

出力CSV設定

使用フォーマット

一括請求ファイル

一括請求結果ファイル

通知ファイル

一括請求Assist標準  
配信1  
連携用\_勘定奉行 (OBC) \_SN  
連携用\_勘定奉行 (OBC) \_SY  
連携用\_勘定奉行 (OBC) \_BN  
連携用\_勘定奉行 (OBC) \_BY  
連携用\_商奉行 (OBC) \_N  
連携用\_商奉行 (OBC) \_Y  
連携用\_PCA会社 (PCA)  
**連携用\_弥生会計 (弥生)**  
連携用\_F&Nリース (TRC)

### 2.2.3 固定値を設定する

出力 CSV フォーマット詳細設定画面を開き、「弥生会計」に登録されている勘定科目と部門を設定します。

- 本ソフトのシステム設定画面を開き、出力 CSV 設定の[修正]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号  通常利用時  事務代行等での利用時  
利用者番号

ファイル出力先  参照

座種別区分  別段を利用する  別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子  付与する  付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求  表示する  表示しない

譲渡記録設定情報

保証随伴有無  選択可(保証有り/無し)  選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力  入力する  入力しない

通知確認設定情報

予約通知  出力する  出力しない

読込CSV設定

使用フォーマット  修正 削除 新規作成 ファイル読込 ファイル出力

出力CSV設定

使用フォーマット  **修正** 削除 新規作成 ファイル読込 ファイル出力

一括請求結果ファイル  出力しない

通知ファイル  出力しない

キャンセル 保存

- 
- ✚ 出力 CSV フォーマットの通知の[設定]を押下します。

出力CSVフォーマット共通設定

共通情報

フォーマット名

フォーマット形式

出力形式

日付形式  YYYYMMDD  YYYY/MM/DD  YYYY/M/D

金額形式  カンマ有  カンマ無

更新

出力CSVフォーマット

一括請求結果  ※未設定

通知

閉じる



連携用の出力 CSV フォーマットについては、「フォーマット名」の修正はできません。

- ✦ 出力 CSV フォーマット詳細設定画面の固定値を設定し、[保存]を押下します。  
設定値については次ページ以降の通り設定します。

**出力CSVフォーマット詳細設定** ×

フォーマット名       フォーマット形式

対象ファイル       CSV項目数

---

**利用者IDの自動設定有無**

CSV出力の際、口座情報を条件に利用者IDを自動設定することができます。

通知先情報\_利用者IDを社内口座管理より自動設定する       自動設定する       自動設定しない

義務者情報\_利用者ID、権利者情報\_利用者IDを  
社内口座管理もしくは取引先管理より自動設定する       自動設定する       自動設定しない

---

**タイトル行有無**

出力CSVの1行目にタイトル行(項目名)を設定する       設定する       設定しない

---

**出力CSV項目設定**

各項目の項目番号(出力位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
作成対象区分 *1		
通知作成日 *1		
通知先情報_利用者番号 *1		
通知先情報_通知先名か *1		
通知先情報_金融機関コード *1		
通知先情報_金融機関名か *1		
通知先情報_支店コード *1		
通知先情報_支店名か *1		

---

出力CSVに任意の固定値を設定する際に指定してください。

項目名	項目番号	固定値
識別フラグ	1	受
受取先(勘定科目)	3	売掛金
部門	12	

\*1 CSV出力の際、全レコードに同一の値が設定されます。

検索        エラージャンプ

- 「受取先（勘定科目）」の固定値については、「弥生会計」の勘定科目「売掛金」を設定します。

弥生会計  
 (科目設定画面)

科目設定

1	2	3	4	5	勘定科目	サーチキー-英字	サーチキー-数字	サーチキー-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理
貸借科目 (損益科目)												
● 売掛金												
					● 売掛金	*URAGES	*140	*ウリアゲサイ	借方	対象外		指定なし
					● 受取手形	UKETORI	140	ウケリテガタ	借方	対象外		指定なし
					● 不渡手形	FMATARI	141	アワリテガタ	借方	対象外		指定なし
					● 売掛金							
					● 電子記録債権	DENSAIK	998	デンサイウケイ	借方	対象外		指定なし
					● 売上債権合計				借方			
● 有価証券												
					● 有価証券	*YUKASH	*150	*ユウカシウケン	借方	対象外		指定なし
					● 有価証券合計	YUKASHO	150	ユウカシウケン	借方			
● 棚卸資産												
					● 商品	*TANAORO	*160	*タナオロシヨ	借方	対象外		指定なし
					● 製品	SHOHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし
					● 副産物作業くず	SEIHN	161	セihin	借方	対象外		指定なし
					● 半製品	FLUKUSAN	166	フクサンブツ	借方	対象外		指定なし
					● 半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし
● 売掛金 (2件)												
					● 取引先A株式会社				対象外			指定なし
					● 取引先B株式会社				対象外			指定なし

一括請求Assist  
 (出力CSVフォーマット設定画面)

出力CSV項目設定

各項目の項目番号(出力位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
作成対象区分 *1		
通知作成日 *1		
通知先情報_利用者番号 *1		
通知先情報_通知先名 *1		
通知先情報_金融機関コード *1		
通知先情報_金融機関名 *1		
通知先情報_支店コード *1		
通知先情報_支店名 *1		

出力CSVに任意の固定値を設定する際に指定してください。

項目名	項目番号	固定値
識別フラグ	1	受
受取先(勘定科目)	3	売掛金
部門	12	

\*1 CSV出力の際、全レコードに同一の値が設定されます。

💡 「受取先（勘定科目）」には「売掛金」が初期設定されています。  
 「売掛金」以外の勘定科目を設定する場合にのみ、設定する必要があります。

22

- お使いの会計ソフトが「弥生会計 プロフェッショナル」の場合、「部門」の固定値については「**2.1.4 部門を確認する**」で登録した部門の中から該当する「部門」を設定します。



お使いの会計ソフトが「弥生会計 スタンダード」の場合、本項の作業は不要です。

弥生会計  
(部門設定画面)

1	2	3	4	5	部門	サーチキー-英字	サーチキー-数字	サーチキー-他	非表示
= 事業所									
					● 第一企画部				
					● 第二企画部				
					● 人事部				
					● システム部				

一括請求Assist  
(出力CSVフォーマット設定画面)

出力CSV項目設定

各項目の項目番号(出力位置)を指定してください。

項目名	項目番号	値
作成対象区分 *1		
通知作成日 *1		
通知先情報_利用者番号 *1		
通知先情報_通知先名付 *1		
通知先情報_金融機関コード *1		
通知先情報_金融機関名付 *1		
通知先情報_支店コード *1		
通知先情報_支店名付 *1		

出力CSVに任意の固定値を設定する際に指定してください。

項目名	項目番号	値
識別フラグ	1	受
受取先(勘定科目)	3	売掛金
部門	12	第一企画部

\*1 CSV出力の際、全レコードに同一の値が設定されます。



通知ファイルに、設定した部門以外の通知が含まれている場合は、「**3.1.6 顛末を更新する**」で該当の債権情報の部門を変更する必要があります。



【参考】固定値の属性と桁数について

出力 CSV フォーマット詳細設定画面の固定値について、各項目は半角／全角で設定可能ですが、下記以外の属性と桁数で入力した場合、債権情報 CSV ファイル作成時にエラーが発生します。

No	固定値の項目名	属性	桁数	必須／任意	備考
1	識別フラグ	全角／半角	40	任意	
2	受取先（勘定科目）	全角／半角	40	任意	
3	部門	全角／半角	40	任意	

【参考】「弥生会計」出力 CSV フォーマット詳細設定画面の初期設定値

No	項目	項目番号(カッコ内は固定値の値)
1	CSV 項目数	14
2	利用者 ID の自動設定有無	
3	利用者 ID の自動設定有無 (通知先情報)	自動設定しない
4	利用者 ID の自動設定有無 (義務者情報、権利者情報)	自動設定する
5	タイトル行有無	
6	タイトル行有無	設定しない
7	出力 CSV 項目設定	
8	データレコード項目	
9	作成対象区分	-
10	通知作成日	-
11	通知先情報_利用者番号	-
12	通知先情報_通知先名か	-
13	通知先情報_金融機関コード	-
14	通知先情報_金融機関名か	-
15	通知先情報_支店コード	-
16	通知先情報_支店名か	-
17	通知先情報_口座種別	-
18	通知先情報_口座番号	-
19	通知先情報_利用者 ID	-
20	合計件数 (件)	-
21	合計金額 (円)	-
22	データレコード区分	-
23	義務者情報_義務者名	14
24	義務者情報_金融機関コード	-
25	義務者情報_金融機関名か	-
26	義務者情報_支店コード	-
27	義務者情報_支店名か	-
28	義務者情報_口座種別	-
29	義務者情報_口座番号	-
30	義務者情報_利用者 ID	4
31	権利者情報_権利者名	-
32	権利者情報_金融機関コード	-
33	権利者情報_金融機関名か	-

No	項目	項目番号(カッコ内は固定値の値)
34	権利者情報_支店コード	-
35	権利者情報_支店名か	-
36	権利者情報_口座種別	-
37	権利者情報_口座番号	-
38	権利者情報_利用者 ID	-
39	債権金額 (円)	7
40	支払期日	8
41	譲渡制限有無	-
42	記録番号	9
43	依頼人 Ref. No.	-
44	電子記録年月日	2
45	取消区分	-
46	データレコード項目 (任意項目)	
47	識別フラグ	1 (固定値: 受)
48	受取先 (勘定科目)	3 (固定値: 売掛金)
49	部門	12 (固定値: 空)

【参考】出力 CSV ファイルフォーマット

No	項目	出力内容	備考
1	識別フラグ	固定値：出力 CSV フォーマット詳細設定画面で設定された値	
2	回収日	通知ファイル. 電子記録年月日	
3	受取先（勘定科目）	固定値：出力 CSV フォーマット詳細設定画面で設定された値	
4	受取先（補助科目）	通知ファイル. 義務者情報の口座情報（金融機関コード／支店コード／口座種別／口座番号）に一致する取引先管理情報. 取引先 ID を自動設定	
5	未使用項目	-（設定しない）	項目区切りのカンマのみ
6	未使用項目	-（設定しない）	項目区切りのカンマのみ
7	金額	通知ファイル. 債権金額	
8	手形期日	通知ファイル. 支払期日	
9	備考	通知ファイル. 記録番号	
10	手形種類	-（設定しない）	項目区切りのカンマのみ
11	手形番号	-（設定しない）	項目区切りのカンマのみ
12	部門	固定値：出力 CSV フォーマット詳細設定画面で設定された値	
13	支払場所	-（設定しない）	項目区切りのカンマのみ
14	振出人	通知ファイル. 義務者情報の義務者名	

（CSV ファイルフォーマットの詳細については「弥生会計」のヘルプをご参照ください。）

## 2.2.4 取引先を設定する

- 本ソフトの取引先管理画面を開き、「2.1.3 補助科目を確認する」で勘定科目「売掛金」の補助科目に登録した取引先の取引先情報が登録されていることを確認します。登録されていない場合は新規に登録します。

	利用者番号*	取引先名*	金融機関コード*	支店コード*	口座種別*	口座番号*	取
▶ 1	111111111	取引先 A株式会社	0000	001	2:当座	1110001	取
2	222222222	取引先 B株式会社	0000	001	2:当座	1110002	取

- 「取引先 ID」に、「2.1.3 補助科目を確認する」で登録した勘定科目「売掛金」の補助科目を登録します。

弥生会計15  
(科目設定画面)

科目設定

貸借科目 損益科目

1	2	3	4	5	勘定科目	サーチキ-英字	サーチキ-数字	サーチキ-他	貸借区分	税区分	税計算区分	税端数処理
[売上債権]												
					受取手形	*LRIAGES	*140	*ウリアゲサイ	借方	対象外		指定なし
					不渡手形	UKETORI	140	ウケリテカタ	借方	対象外		指定なし
					売掛金 [2]	FUWATARI	141	フワリテカタ	借方	対象外		指定なし
					貸倒引当金(売)	URIKAKE	142	ウリカケキ	借方	対象外		指定なし
					電子記録債権 [2]	KASHIDAO	149	カシダオレキ	借方	対象外		指定なし
					電子記録債権合計	DENSAIK	998	デンサイケイ	借方	対象外		指定なし
					売上債権合計				借方			
[有価証券]												
					有価証券	*YULIKASH	*150	*ユウカショウ	借方	対象外		指定なし
					有価証券合計	YUUKASHO	150	ユウカショウケン	借方	対象外		指定なし
[棚卸資産]												
					商品	*TANAORO	*160	*タナオロシヤ	借方	対象外		指定なし
					製品	SHOUHIN	160	ショウヒン	借方	対象外		指定なし
					副産物作業くず	SEIHIN	161	セイヒン	借方	対象外		指定なし
					半製品	FUKUSAN	166	フクサンツサ	借方	対象外		指定なし
					半製品	HANSEIHI	162	ハンセイヒン	借方	対象外		指定なし

売掛金 [2件]	サーチキ-英字	サーチキ-数字	サーチキ-他	税区分	税計算区分	税端数処理	非表示
取引先A株式会社				対象外		指定なし	
取引先B株式会社				対象外		指定なし	

一括請求Assist  
(取引先管理画面)

取引先管理

CSV読込 CSV出力

取引先情報

	金融機関コード*	支店コード*	口座種別*	口座番号*	取引先ID
▶ 1	0000	001	2:当座	1110001	取引先 A株式会社
2	0000	001	2:当座	1110002	取引先 B株式会社

行ジャンプ    検索    エラージャンプ

更新

本ソフトへの登録時には、コピー&ペーストをするなどし、「弥生会計」の設定値と完全に一致させてください。

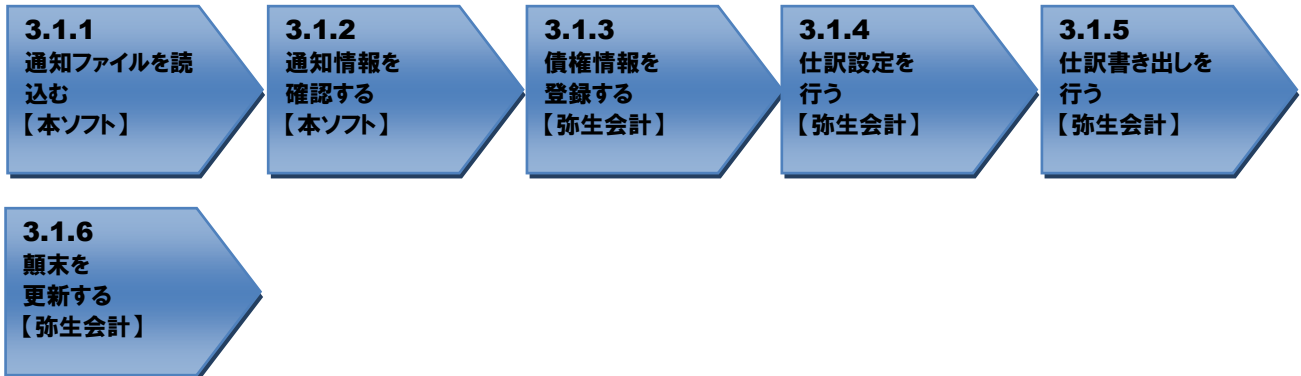
28

## 3 連携手順

### 3.1 連携手順

「弥生会計」と本ソフトの連携手順を説明します。

#### 操作手順



#### 操作方法

##### 3.1.1 通知ファイルを読み込む

本ソフトで電子記録債権取引システムからダウンロードした通知ファイルを読み込み、「弥生会計」に読み込ませる債権情報 CSV ファイルを作成します。

✚ 本ソフトの通知確認画面を開き、作成対象に「受入債権一覧(発生・譲渡による受入)」を選択します。

通知確認

通知ファイル

作成対象 受入債権一覧(発生・譲渡による受入)

対象ファイル 参照

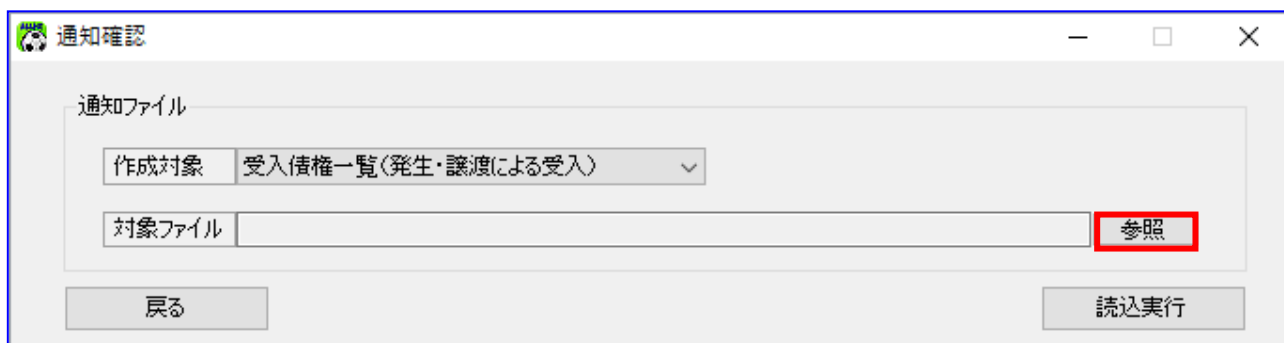
戻る 読み実行



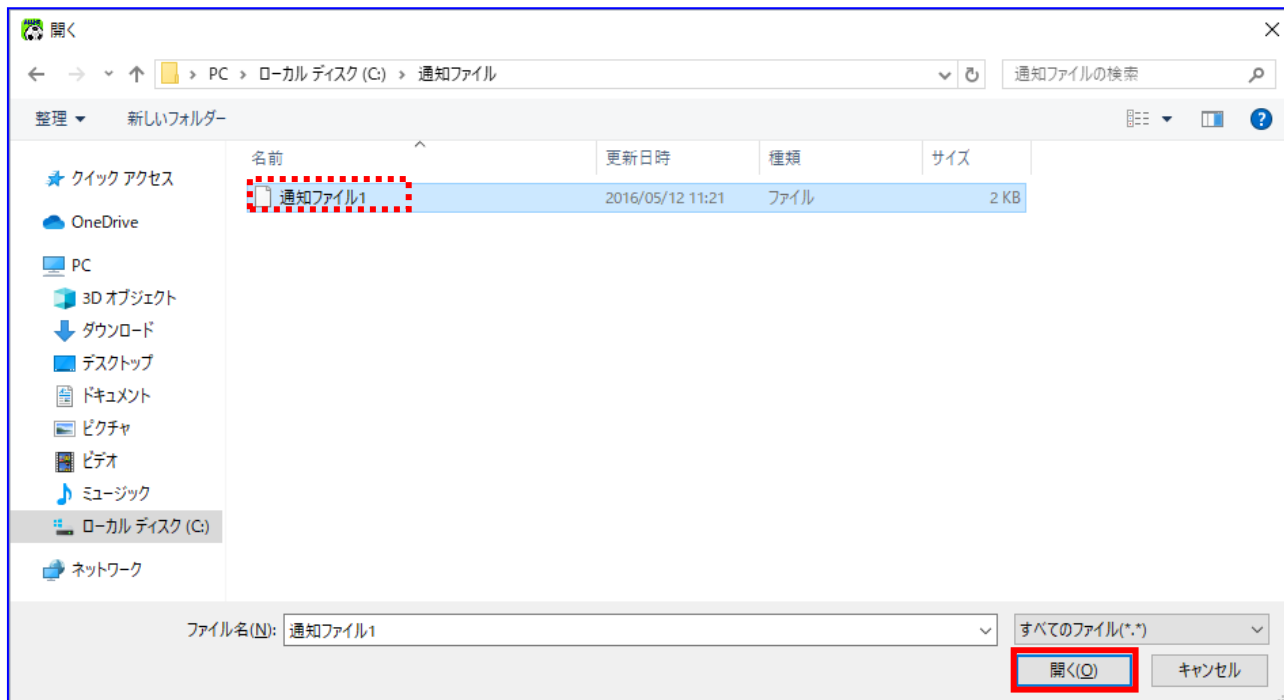
「受入債権一覧（発生・譲渡による受入）」を選択した場合、通知ファイルから発生・譲渡の受入情報のみを抽出した受入債権一覧を作成します。

読んだ通知ファイルの権利者口座情報に、自身の口座情報（通知先情報の口座情報）が設定されている債権を抽出します。

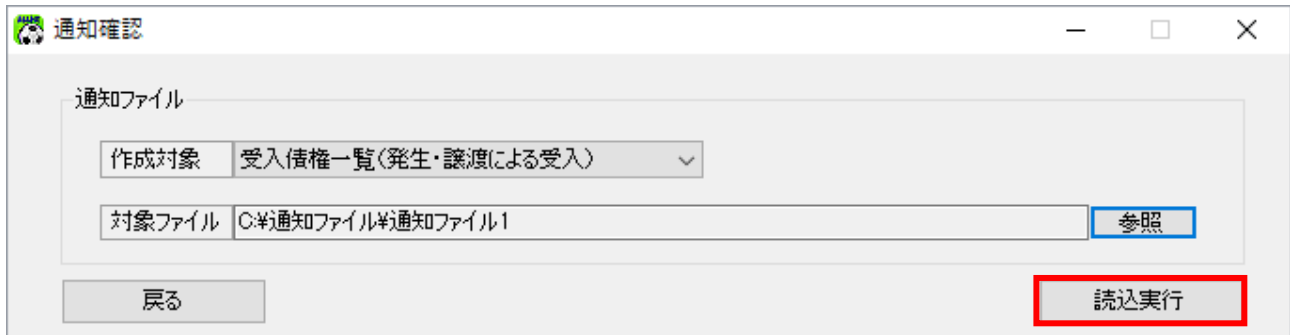
- ✚ 電子記録債権取引システムより取得した通知ファイルを読み込みます。  
[参照]を押下します。



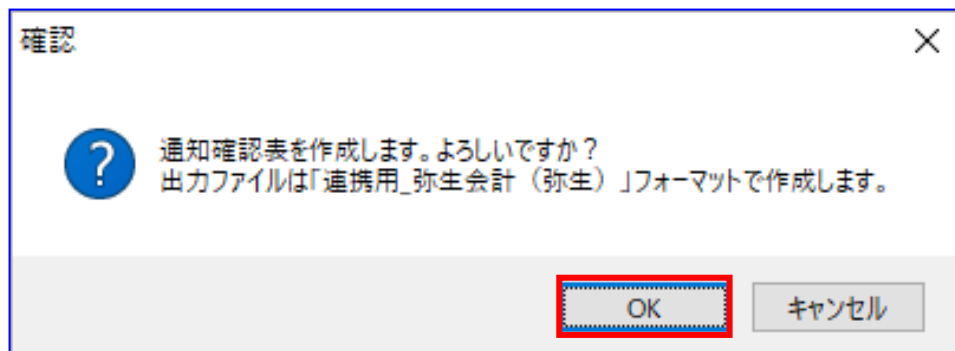
- ✚ [参照]を押下すると、ファイルを開くダイアログが表示されます。  
内容を確認する通知ファイルを選択し、[開く]を押下します。



選択したファイルが対象ファイルに表示されます。  
[読込実行]を押下します。



- ✚ [読込実行]を押下すると、確認ダイアログが表示されます。  
よろしければ、[OK]を押下します。



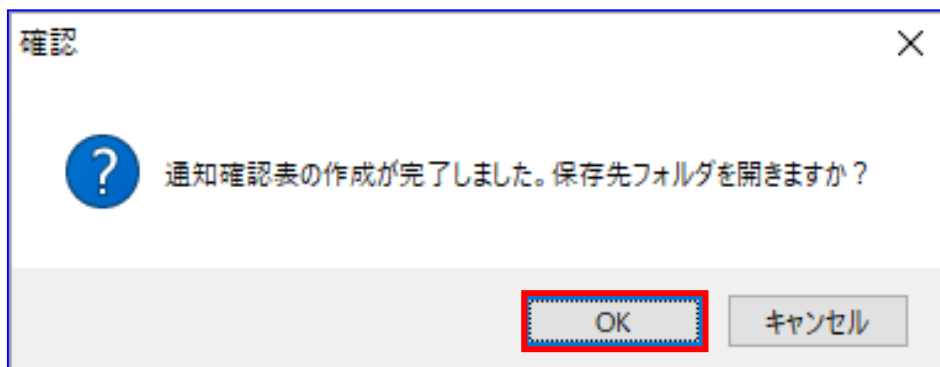
「**2.2.2 出力 CSV 設定を設定する**」で設定した使用フォーマット名（連携用\_弥生会計（弥生））が表示されます。



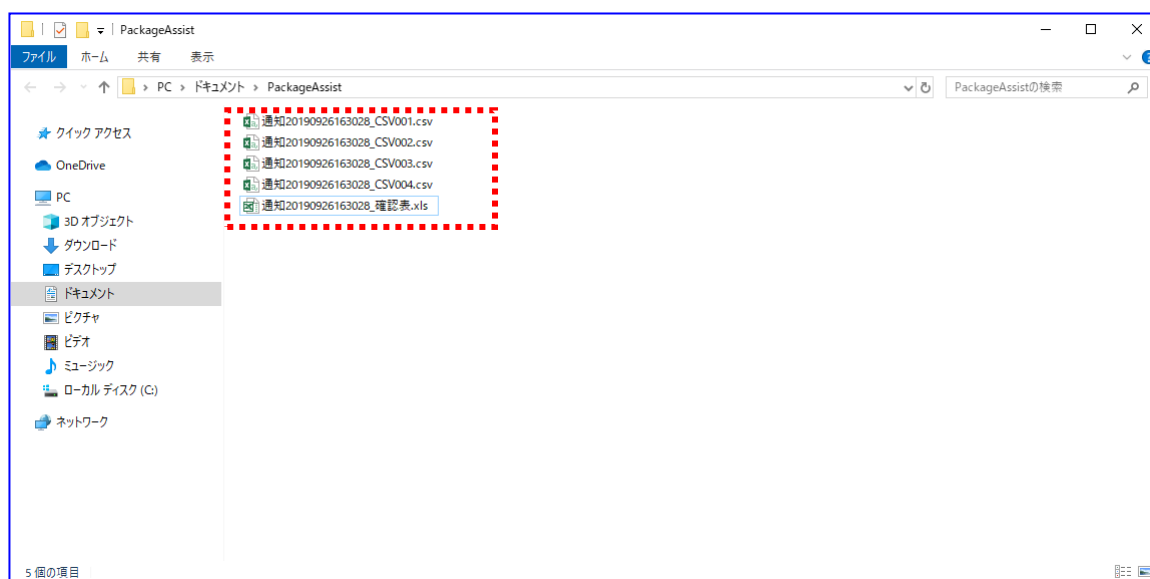
[OK]を押下後にエラーメッセージが表示される場合、トラブルシューティング「**2.1.10 連携エラー**」をご参照ください。



- 通知確認表の作成が完了すると、確認ダイアログが表示されます。作成した通知確認表の保存先を表示する場合、[OK]を押下します。



- 保存先フォルダが表示されますので、通知確認表、CSV ファイルが作成されていることを確認します。



通知確認表の作成時に出力されるファイルは下記の通りです。

通知確認表 : 通知 YYYYMMDDhhmmss\_確認表.xls  
CSV ファイル : 通知 YYYYMMDDhhmmss\_CSVxxx.csv

### 3.1.2 通知情報を確認する

- 出力された通知確認表を開きます。  
(通知確認表の詳細は、基本操作編「**6.2.8.1 通知確認表(概要)**」、「**6.2.8.2 通知確認表**」をご参照ください。)

通知確認表は、「概要シート」と「詳細シート」で構成されています。

- 「概要シート」には、各詳細シートにおける「出力ファイル」、「通知先情報」、「合計件数」、「合計金額」の一覧が出力されています。

#### 例)通知確認表(概要シート)

通知確認表(概要)											出力日時: 2014/11/15 09:51:34	
対象ファイル: 通知ファイル1												
作成対象: 受入債権一覧(発生・譲渡による受入)												
予約通知(出力条件): 出力しない												
No	シート名	出力ファイル	通知先利用者番号	通知先名	通知先口座情報				合計件数(件)	合計金額(円)		
1	通知確認表001	通知20141111123302_CSV001.csv	A00000001	株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	2	200,000		
2	通知確認表002	通知20141111123302_CSV002.csv	A00000001	株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	20	2,000,000		
3	通知確認表003	通知20141111123302_CSV003.csv	A00000001	株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	20	2,000,000		
4	通知確認表004	通知20141111123302_CSV004.csv	A00000001	株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	20	2,000,000		

通知確認表(概要) / 通知確認表001 / 通知確認表002 / 通知確認表003 / 通知確認表004

概要シート

詳細シート

- 「詳細シート」には、読込んだ通知ファイルの通知先口座情報ごとの詳細情報が出力されています。

#### 例)通知確認表(詳細シート)

通知確認表001											出力日時: 2014/11/15 09:51:34		
出力ファイル: 通知20141111123302_CSV001.csv													
作成対象: 受入債権一覧(発生・譲渡による受入)													
通知作成日: 2014/11/01													
通知先利用者番号: A00000001													
通知先名: 株式会社〇〇〇													
通知先口座情報: 0000 〇〇〇   001   〇〇   2: 当座   1100000											合計件数(件)	2	
											合計金額(円)	200,000	
No	区分	記録番号	債権金額(円)	電子記録年月日	義務者名	義務者口座情報				譲渡制限	依頼人 Ref No.	取消区分	
1	01: 発生 (債務者請求)	500000A0300000100001	100,000	2014/05/20	債務者 株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	2: 当座	1100001	REF. NO. 0000001	
				2014/08/27	債権者 株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	2: 当座	1100000		
2	01: 発生 (債務者請求)	500000A0300000100002	100,000	2014/05/20	債務者 株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	2: 当座	1100002	REF. NO. 0000002	
				2014/08/27	債権者 株式会社〇〇〇	0000	〇〇〇	001	〇〇	2: 当座	1100000		



「詳細シート」は、通知先口座情報（金融機関コード／支店コード／口座種別／口座番号）ごとに作成されます。  
電子記録債権取引システムからダウンロードする際に、特定の通知先口座情報を指定した場合は、「詳細シート」が1つだけ作成されることになります。

出力ファイルも同様に、通知先口座情報の数だけ作成されます。



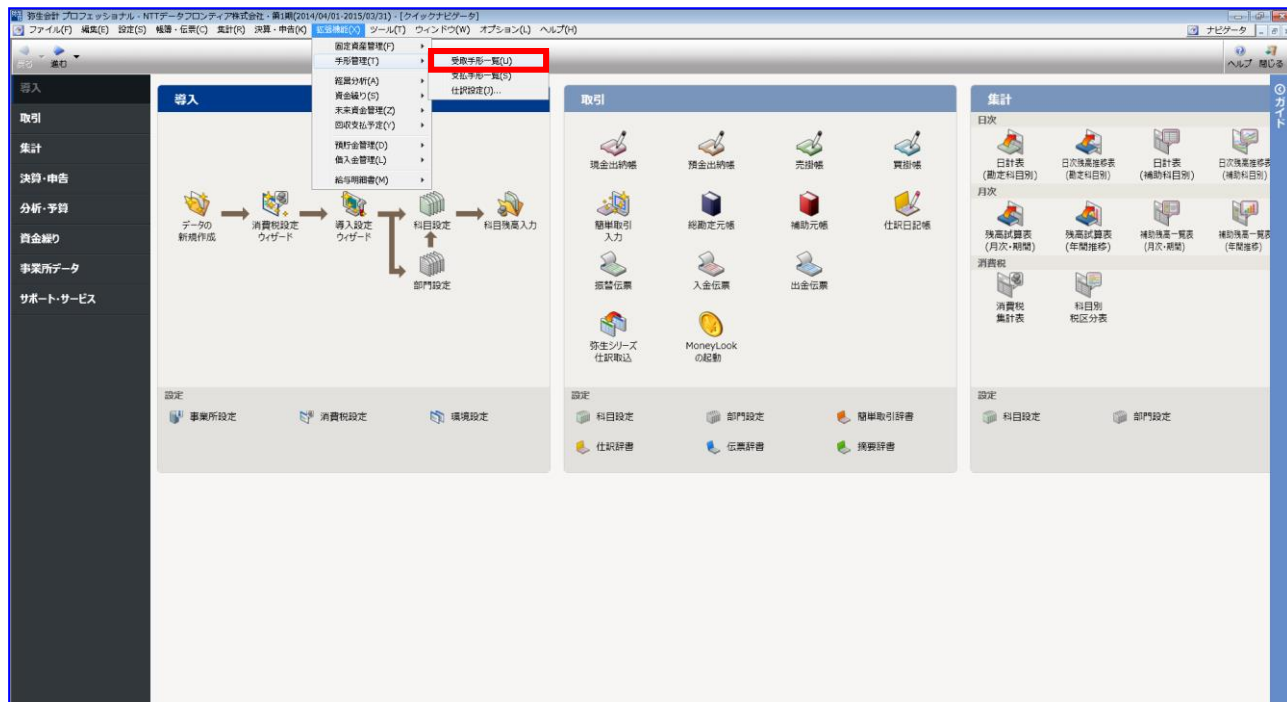
作成対象が「受入債権一覧（発生・譲渡による受入）」を選択した際は、条件に該当する債権が存在した通知先口座情報のみ詳細シートおよび出力ファイルが出力されます。

条件に該当する債権が存在しなかった通知先口座情報については、概要シートの「シート名」に「-（ハイフン）」が表示され、詳細シートおよび出力ファイルは出力されません。

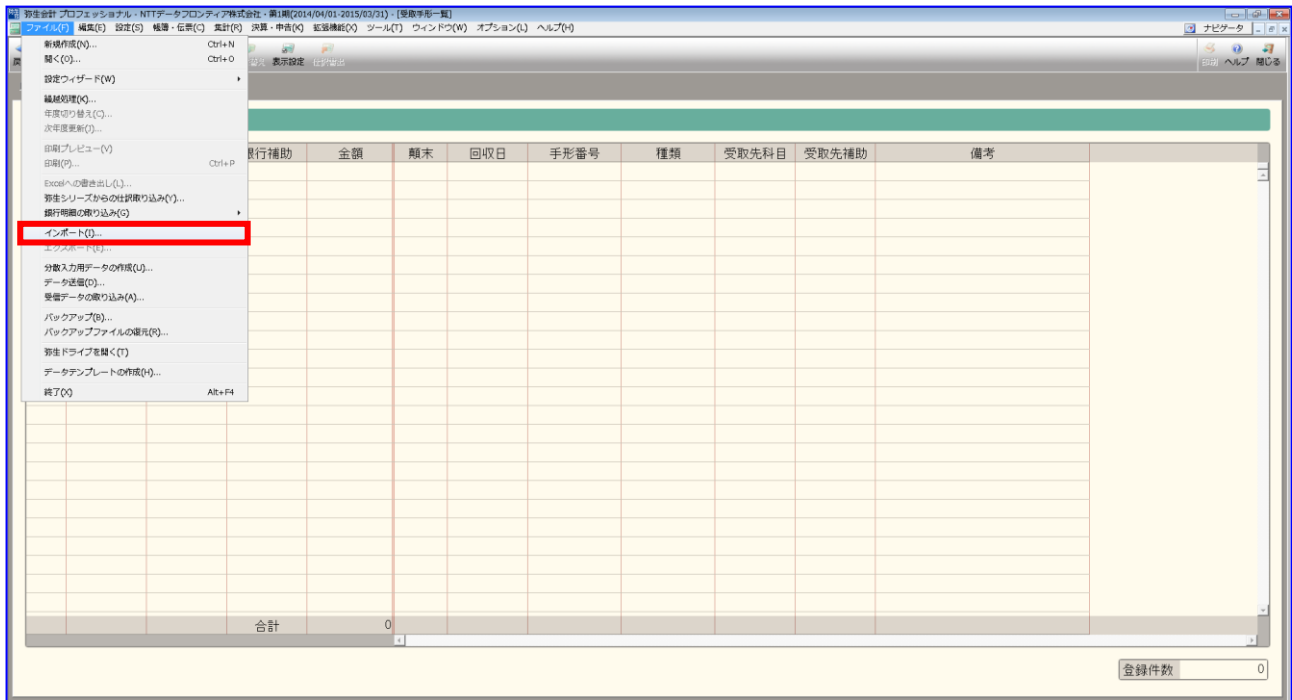
### 3.1.3 債権情報を登録する

「3.1.1 通知ファイルを読み込む」で作成した債権情報 CSV ファイルを「弥生会計」で読み込み、受取手形一覧画面に登録します。

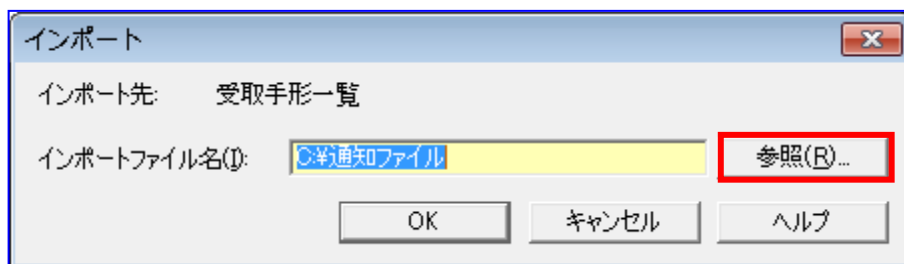
☚ [拡張機能] > [手形管理] > [受取手形一覧] を押下します。



✚ [ファイル]>[インポート]を押下すると、インポートダイアログが表示されます。



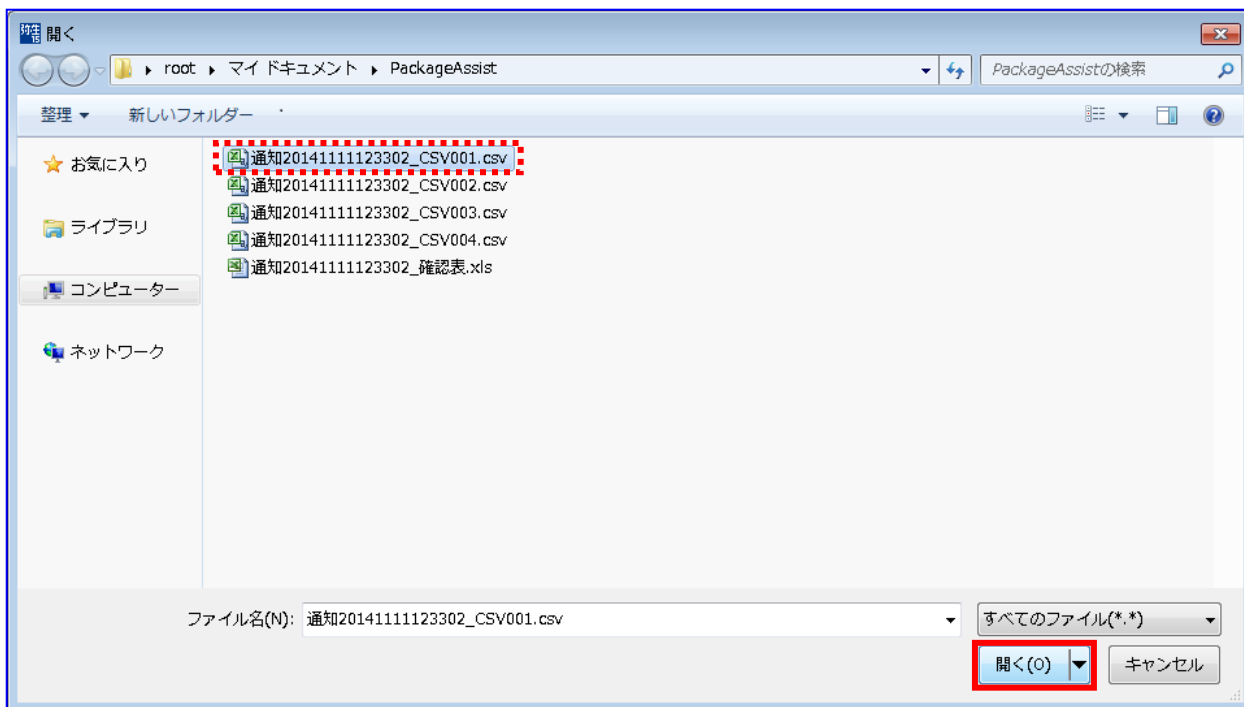
- 「インポートファイル名」の[参照]を押下します。



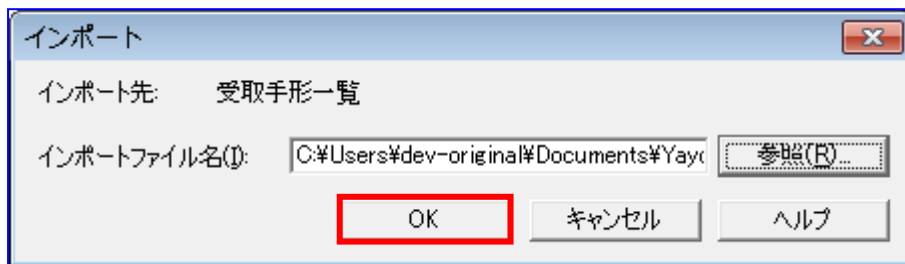
- ファイル拡張子の設定を「テキストファイル」から「すべてのファイル」に変更します。



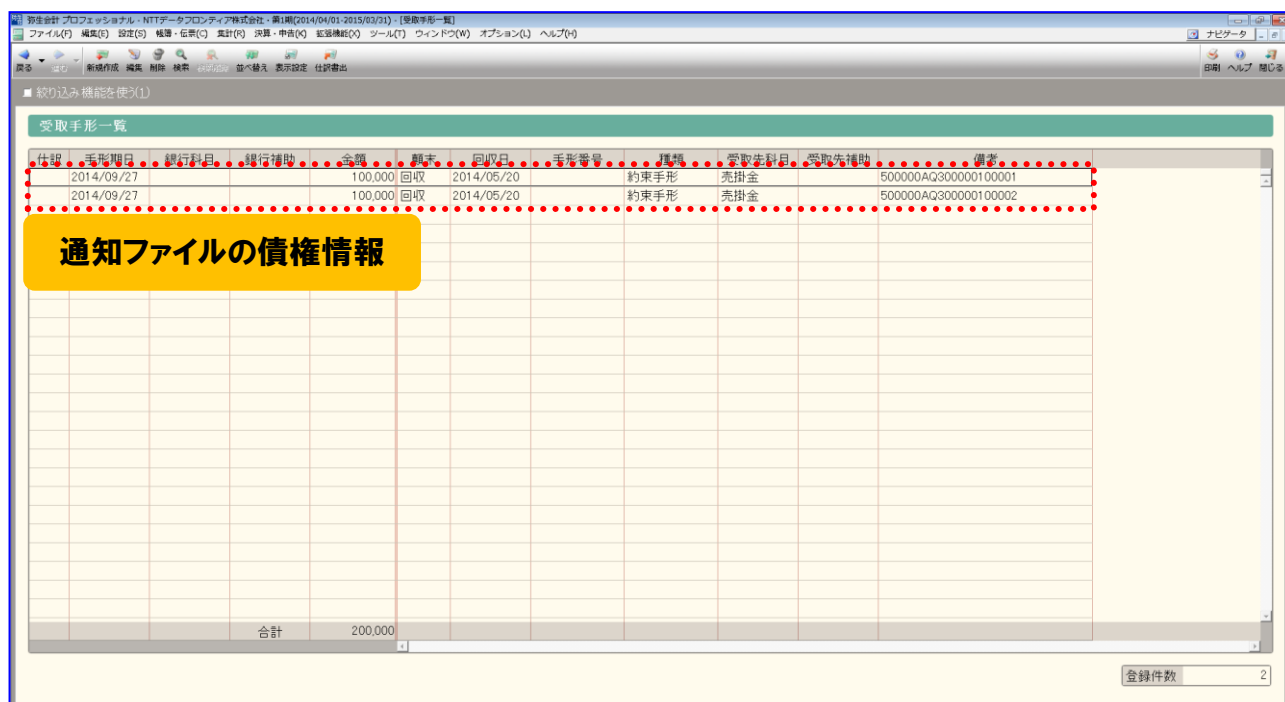
- ✚ 「3.1.1 通知ファイルを読み込む」で本ソフトから出力した通知 CSV ファイルを選択し、[開く]を押下します。



✚ [OK]を押下します。



✚ 受取手形一覧画面に債権情報が表示されます。



債権情報の登録時、顛末には「回収」、種類には「約束手形」が設定されます。



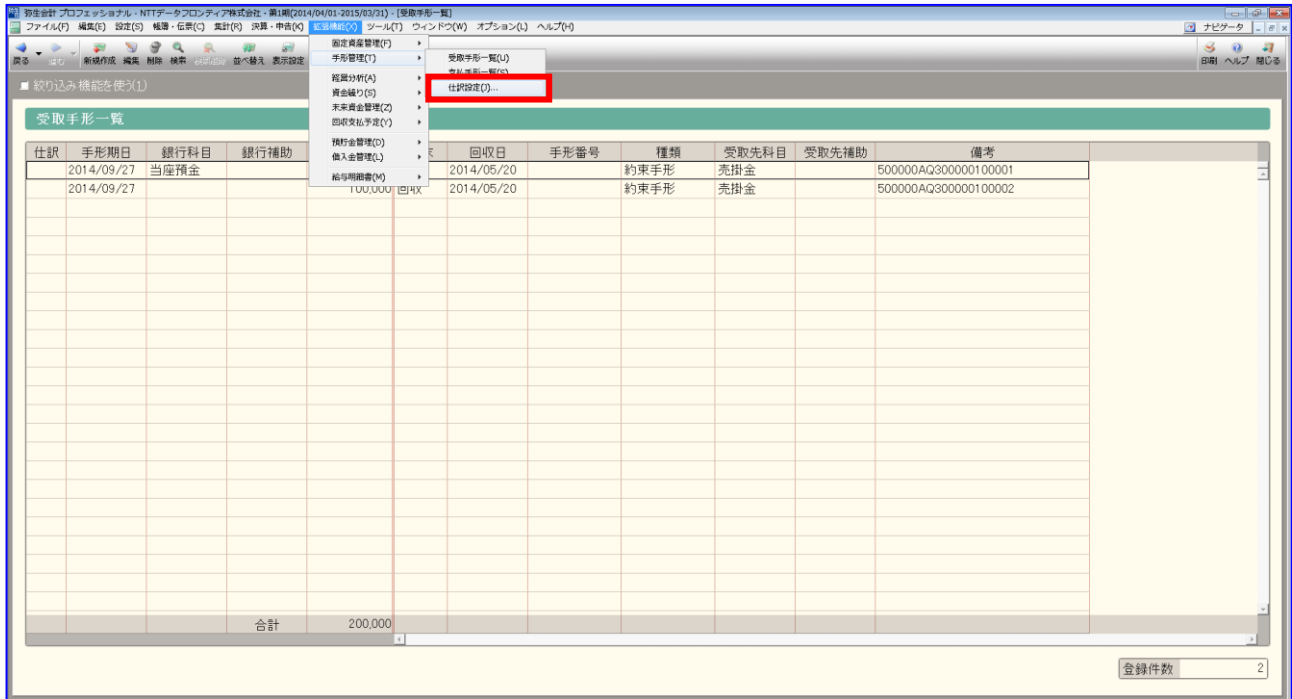
「**3.1.1 通知ファイルを読込む**」にて複数の債権情報 CSV ファイルが作成された場合、本稿の処理を CSV ファイル数分繰り返してインポートを行ってください。



### 3.1.4 仕訳設定を実施する

債権情報の仕訳書き出しに関する設定を行います。

✚ [拡張機能] > [手形管理] > [仕訳設定]を押下します。



仕訳	手形期日	銀行科目	銀行補助	回収日	手形番号	種類	受取先科目	受取先補助	備考
	2014/09/27	当座預金		2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100001	
	2014/09/27			2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100002	
合計			200,000						

- ✚ [受取手形]を押下します。

手形仕訳設定

受取手形 | 支払手形

仕訳方法

直接法(D)    間接法(K)

頭末(T):

- 回収
- 決済
- 更改
- 不渡
- 不渡(割引から)
- 不渡(裏書から)
- 割引
- 裏書
- 返還

1行目			
借方科目	電子記録債権	貸方科目	売掛金
借方補助		貸方補助	

2行目			
借方科目		貸方科目	
借方補助		貸方補助	

OK   キャンセル   ヘルプ

- ✚ 仕訳方法に「直接法」を選択します。（本例では直接法にて実施します。）

手形仕訳設定

受取手形 | 支払手形

仕訳方法

直接法(D)    間接法(K)

頭末(T):

- 回収
- 決済
- 更改
- 不渡
- 不渡(割引から)
- 不渡(裏書から)
- 割引
- 裏書
- 返還

1行目			
借方科目	電子記録債権	貸方科目	売掛金
借方補助		貸方補助	

2行目			
借方科目		貸方科目	
借方補助		貸方補助	

OK   キャンセル   ヘルプ

- ✚ 顛末に「回収」を選択します。

手形仕訳設定

受取手形 | 支払手形

仕訳方法

直接法(J)     間接法(K)

顛末(D):

- 回収
- 決済
- 更改
- 不渡
- 不渡(割引から)
- 不渡(裏書から)
- 割引
- 裏書
- 返還

1行目			
借方科目	電子記録債権	貸方科目	売掛金
借方補助		貸方補助	

2行目			
借方科目		貸方科目	
借方補助		貸方補助	

OK    キャンセル    ヘルプ

- ✚ 選択した顛末の仕訳時の借方科目、貸方科目を選択します。

手形仕訳設定

受取手形 | 支払手形

仕訳方法

直接法(J)     間接法(K)

顛末(D):

- 回収
- 決済
- 更改
- 不渡
- 不渡(割引から)
- 不渡(裏書から)
- 割引
- 裏書
- 返還

1行目			
借方科目	電子記録債権	貸方科目	売掛金
借方補助		貸方補助	

2行目			
借方科目		貸方科目	
借方補助		貸方補助	

OK    キャンセル    ヘルプ

✚ [OK]を押下します。

手形仕訳設定

受取手形 | 支払手形

仕訳方法

直接法(J)     間接法(K)

顛末(T):

回収	1行目	借方科目	電子記録債権	貸方科目	売掛金
決済		借方補助		貸方補助	
更改	2行目	借方科目		貸方科目	
不渡		借方補助		貸方補助	
不渡(割引から)					
不渡(裏書から)					
割引					
裏書					
返還					

OK    キャンセル    ヘルプ



本マニュアルは、下記の仕訳を想定しています。

商品の売買    : (借) 売掛金    (貸) 売上  
回収(連携)時   : (借) 電子記録債権    (貸) 売掛金  
決済時         : (借) 現金         (貸) 電子記録債権

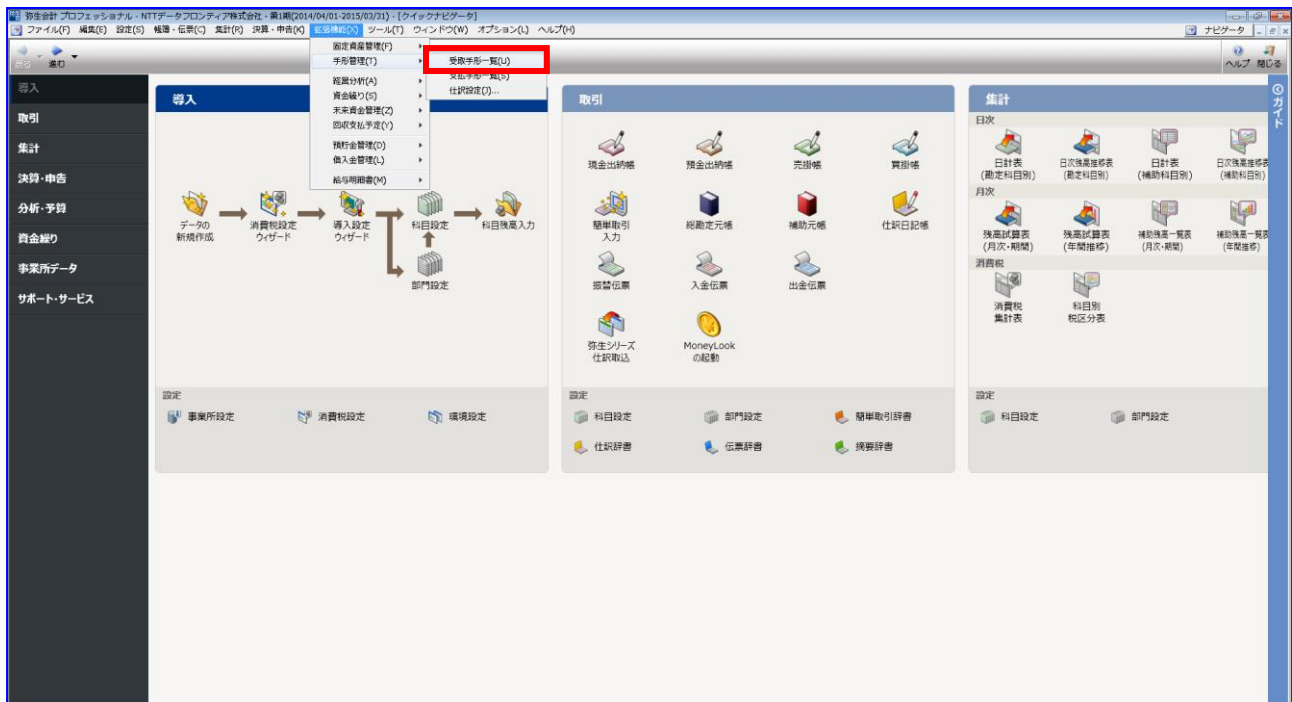


「**3.1.1 通知ファイルを読み込む**」にて複数の債権情報 CSV ファイルが作成された場合、本項の処理を CSV ファイル数分繰り返して仕訳設定を行ってください。

### 3.1.5 仕訳書き出しを実施する

債権情報の顛末（回収、決済）が切り替わるごとに、仕訳書き出しを行います。

✚ [拡張機能] > [手形管理] > [受取手形一覧]を押下します。



仕訳を書き出す債権情報を選択します。

仕訳	手形期日	銀行科目	銀行補助	金額	期末	回収日	手形番号	種類	受取先科目	受取先補助	備考
	2014/09/27	当座預金		100,000	決済	2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100001	
	2014/09/27			100,000	回収	2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100002	
合計				200,000							

登録件数 2

[仕訳書出]を押下します。

仕訳	手形期日	銀行科目	銀行補助	金額	期末	回収日	手形番号	種類	受取先科目	受取先補助	備考
	2014/09/27	当座預金		100,000	決済	2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100001	
	2014/09/27			100,000	回収	2014/05/20		約束手形	売掛金	500000AQ300000100002	
合計				200,000							

登録件数 2

✚ [借方補助科目]を選択します。

振替伝票 (新規作成)

日付(D) 05/20 伝票No.(N) 2 決算仕訳(V)

借方勘定科目 借方補助科目	借方金額 消費税額	貸方勘定科目 貸方補助科目	貸方金額 消費税額	摘要 借方税区分	貸方税区分	期日 番号	作業日付 仕訳番号
電子記録債権 指定なし	100,000	売掛金	100,000	回収期日2014/09/27.振出人トヨタアシカ イシニイ		2014/09/27	
借方部門		取引先A株式会社 第一企画部					
取引先A株式会社							
取引先B株式会社							
借方合計	100,000	貸方合計	100,000	貸借バランス		0	


✚ [貸方補助科目]を選択します。

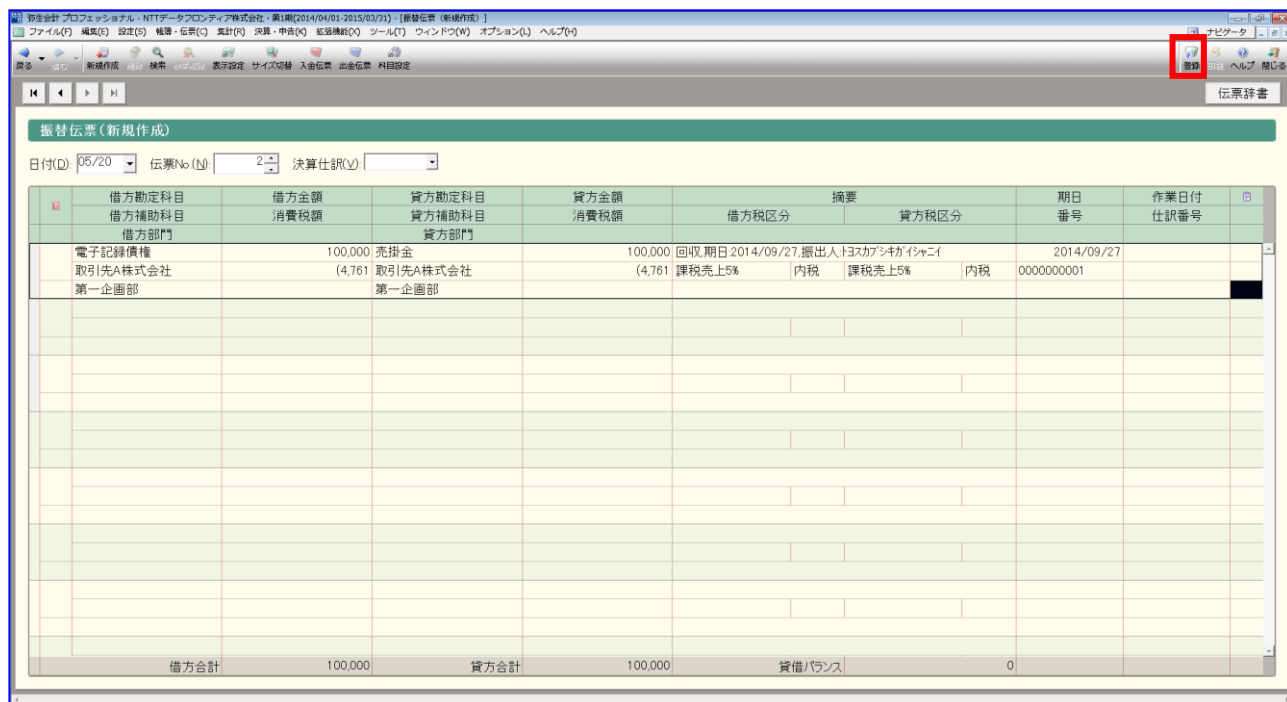
振替伝票 (新規作成)

日付(D): 05/20 伝票No.(N): 2-1 決算仕訳(V):

借方勘定科目	借方金額	貸方勘定科目	貸方金額	摘要	期日	作業日付
借方補助科目	消費税額	貸方補助科目	消費税額	借方税区分	貸方税区分	番号
借方部門		貸方部門				仕訳番号
電子記録債権	100,000	売掛金	100,000	回収期日2014/09/27,振出人トヨタアシカイシャニ	2014/09/27	
第一企画部		指定なし				
		取引先A株式会社				
		取引先B株式会社				
借方合計	100,000	貸方合計	100,000	貸借バランス	0	



 [登録]を押下します。



借方勘定科目 借方補助科目 借方部門	借方金額 消費税額	貸方勘定科目 貸方補助科目 貸方部門	貸方金額 消費税額	摘要 借方税区分 貸方税区分	期日 番号	作業日付 仕訳番号
電子記録債権 取引先A株式会社 第一企画部	100,000 (4,761)	売掛金 取引先A株式会社 第一企画部	100,000 (4,761)	回収期日2014/09/27 振出人:トスカアジカ イシャニイ 課税売上5% 内税 課税売上5% 内税	2014/09/27 000000001	
借方合計	100,000	貸方合計	100,000	貸借バランス	0	

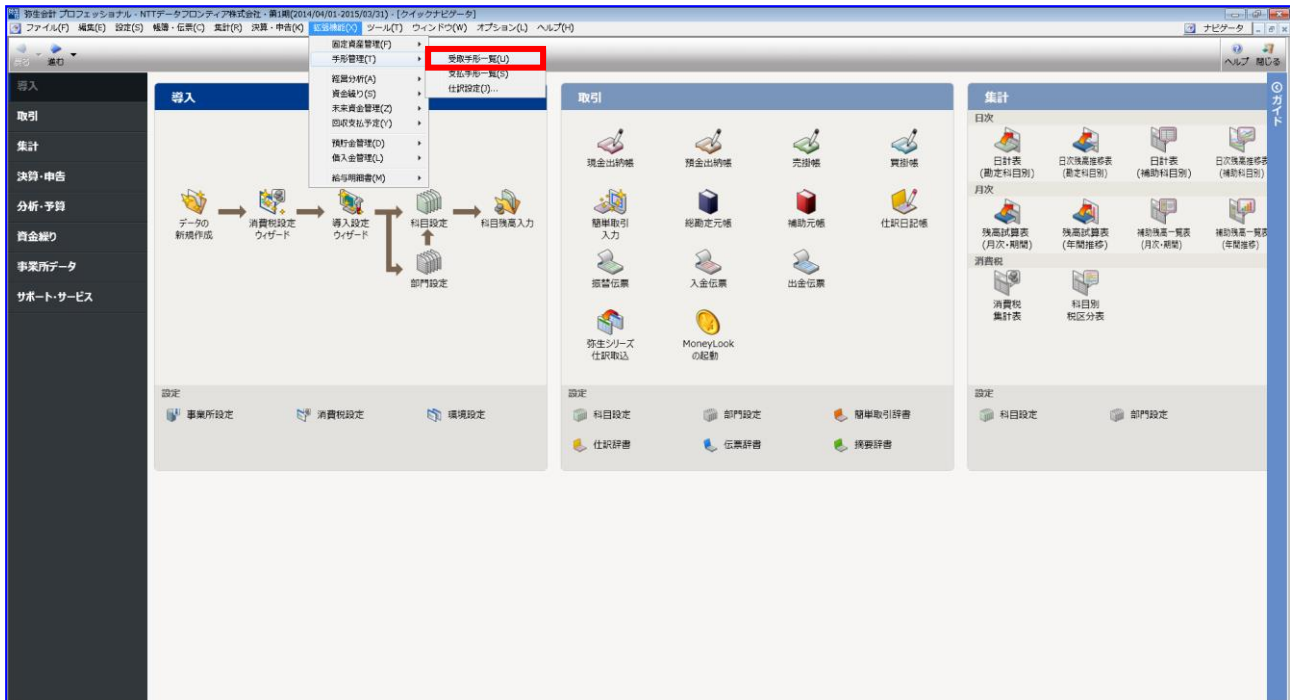


受取手形一覧から作成した仕訳であるため帳簿の生成元に「受手」と表示されます。

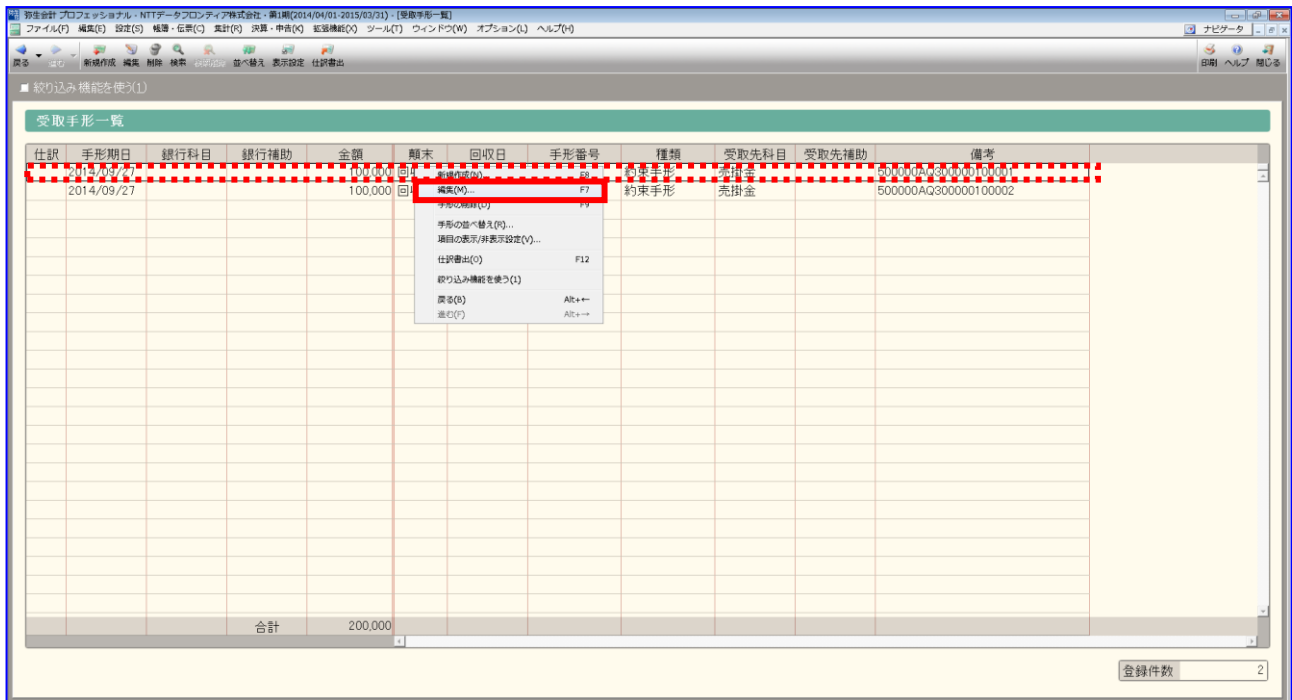
### 3.1.6 顛末を更新する

登録した債権情報の顛末（回収、決済）が切り替わるごとに、顛末の更新を行います。

✚ [拡張機能] > [手形管理] > [受取手形一覧]を押下します。



✚ 顛末を更新する手形を選択して右クリックメニュー[編集]を押下します。



債権情報登録時は、顛末に「回収」が設定されますので顛末を更新する必要はありません。

- ✚ [更新]を押下します。

受取手形の編集

回収日	20140520	手形期日	2014/09/27
受取先科目	売掛金	受取先補助	
銀行科目		銀行補助	
金額	100,000		
種類	約束手形	手形番号	
支払場所			
振出人	トスカフツキガイシャ		
備考	500000AQ300000100001		
部門	第一企画部		

顛末の履歴

顛末	日付
回収	2014/05/20

更新(M)...

削除(D)

OK キャンセル ヘルプ

- ✚ 顛末より「決済」を選択し、顛末の日付を入力します。

顛末の更新

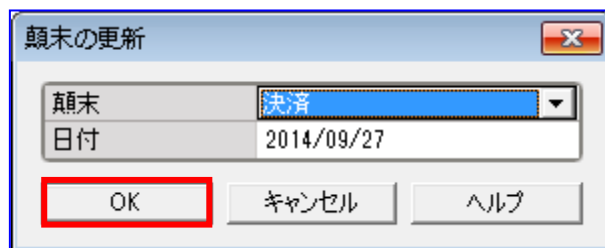
顛末 決済

日付 2014/09/27

OK キャンセル ヘルプ

---

✚ [OK]を押下します。



振込の更新	
振込	決済
日付	2014/09/27
OK	キャンセル
	ヘルプ



銀行科目と銀行補助の更新が必要な場合は、受取手形の編集画面で入力してください。

---

## 一括請求 Assist<sup>®</sup> Ver.2 操作マニュアル

# 連携編(弥生会計)

---

2023年1月4日 第2.6版 発行

- ・本書の内容の一部あるいは全部(ソフトウェアおよびプログラムを含む)は、でんさいネット(全国銀行協会が提供する電子債権記録機関)を使用する目的に限り使用できるものとします。
  - ・なお、無断で複写・複製・転載・配布すること、および磁気または光記録媒体、コンピュータネットワーク上等へ入力することは、法律で認められた場合を除き、一括請求 Assist の著作者および販売者の権利の侵害となります。
  - ・本マニュアルに記載された内容、および本ソフトの仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。
-